

国立大学法人 長岡技術科学大学
平成 27 年度第 4 回経営協議会議事要旨

日 時 平成28年 1 月28日（木）13時35分～15時30分
場 所 K K R ホテル東京（白鳥）
出席者 東議長、縣委員、池田委員、岡田委員、岸委員、合田委員、五味委員、山崎委員、
鎌土委員、三上委員、菅野委員、小松委員、中出委員、大石委員（議事の表決委任
による出席 大貝委員、小畑委員、相岡委員、森委員）
陪席者 齋藤監事、滝上監事、福田附属図書館長、高橋長岡市地域政策監
事務局 総務部長、学長戦略課長、総務課長、総務課人事・労務室長、財務課長、施設課長、
総務課課長補佐、財務課課長補佐、学長戦略課経営企画係長、総務課総務係長、財
務課主計係長、総務課総務係員、財務課主計係員

議事に先立ち、議長から平成27年度第 3 回議事要旨(案)について説明があり、案のとおり承認した。

審議事項

1. 就業規則等の改正について

菅野委員から資料 1 に基づき説明があり、審議の結果、一部改正予定としているものについては、次回の本会議で報告することとし、これを承認した。

2. コンプライアンス基本規則の制定について

菅野委員から資料 2 に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

主な質疑応答は、以下のとおり

○学外の相談窓口または通報窓口はあるか。

●公益通報の窓口を学外に置くことができるとしており、顧問契約をしている弁護士にお願いできるようにしている。

3. 平成26事業年度決算剰余金の繰越承認に伴う目的積立金への繰り入れについて

菅野委員から資料 3 に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

4. 混住型学生宿舎（仮称）の整備について

妹尾総務部長から資料 4 に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

主な質疑応答は、以下のとおり

○混住型宿舎は、男性用、女性用どちらの宿舎か。

●男性、女性をフロア分けして、男女両方の宿舎として運営を考えている。

○地域の方々に大学がグローバル化を進めていることを理解してもらうため、学内ではなく学外に宿舎の建設を検討したらどうか。

○学生募集の観点からも、学生の満足度の高い寮を作ることが重要。学生がここに住んで学びたいという一つのファクターになるくらいの発想が必要ではないか。

○寮のクオリティーの高さと同時に、学生と教員とのコミュニケーションや学生同士のコミュニケーションなど、教育面での効果についても検討することが必要ではないか。

●今後増加する留学生の収容方策として、また、地域の活性化に繋げる方策として、長岡市等と連携・協力して検討していきたい。

報告事項

1 第3期中期目標・中期計画（原案）の提出について

鎌土委員から資料5に基づき、報告があった。

2 技術経営研究科システム安全専攻に対する認証評価結果（委員会案）について

三上委員から資料6に基づき、報告があった。

主な質疑応答は、以下のとおり

○安全が企業経営の中で多くの比重を占めているということを示すことが重要ではないか。

●ファイナンスやマーケティングだけが経営ではなく、安全が今日の企業経営の根幹となっているということを評価委員へ積極的に説明していきたい。

○安全システム教育の評価指針を作る必要があるのではないか。

●安全と経営の理念をつなげるエンジニアを育てる教育プログラムとなるよう最大限の努力をしていく。

3 平成28年度長岡技術科学大学予算の内示について

菅野委員から資料7に基づき、報告があった。

以 上